|  |
| --- |
| 座席記号(当日記入) |
| 　 |

【9/30(火)事前提出〆・演習当日7部持参・演習修了後回収】

|  |
| --- |
| 座席記号(当日記入) |
| 　 |

**【事前課題３】サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者**

**振り返りシート（連携用）**

**以下の１～４の事項について、現時点から一年程度を振り返り、記載してください。**

**※この振り返りシートは、サビ児管としての業務を振り返り、できている点について現状を維持し、さらに伸ばしたり、現状よりも質の高い連携を行うためにはどのようにすればよいかの気づきを得るために行うものです。審査をするものではなく、自己を振り返るものですので、ありのままに自分の考えや認識を記入してください。**

**※グループワークの中で発表していただきます。具体的な説明ができるように記入してください。**

**※サビ管・児発管としての経験がない場合は、自分がサビ管・児発管として取り組むとしたらどうであるかを想定して回答してください。**

今後(研修後)どのように取り組みますか？（事業所に持ち帰りたいアイデア等）

|  |
| --- |
| **※【 演習時に使用するので、事前に記入しないでください 】** |

**１．関係機関（企業・学校・医療機関・他の福祉事業所等）との連携**

① 利用児・者の生活はひとつの福祉サービスだけで成り立っているわけではありません。そのため、サビ児管は必要に応じ、関係機関との連携が重要な業務となります。あなたは日頃、関係機関との連携を意識した業務を行っていますか？

|  |
| --- |
| 【よくできていること・工夫していること】 |
| 【できていないと感じること・課題となっていること】 |

② 関係機関との連携が効果的であった実践があれば概要を簡潔に記入してください。

|  |
| --- |
|  |

**２．相談支援専門員との連携**

① 利用児・者の希望する生活を実現していくためには、連携する関係者の中で、相談支援専門員との連携は特に重要と言われています。相談支援専門員との連携はできているでしょうか？

|  |
| --- |
| 【よくできていること・工夫していること】 |
| 【できていないと感じること・課題となっていること】 |

②　相談支援専門員との連携が効果的であった実践があれば概要を簡潔に記入してください。

|  |
| --- |
|  |

**３．担当者会議の開催について**

1. 様々な機関や担当者との具体的な連携や事業所内の協議の場として、担当者会議が想定されています。利用児・者の状態や環境の変化等に応じてサビ児管として自らが担当者会議を開催していますか？

|  |
| --- |
| 【よくできていること・工夫していること】 |
| 【できていないと感じること・課題となっていること】 |

② 担当者会議が効果的であった実践があれば概要を簡潔に記入してください。

|  |
| --- |
|  |

1. **地域づくりについて**

①　利用児・者が地域の中で希望する生活を実現していくためには、地域づくりが重要となります。あなたの事業所は日ごろ地域とどのような関わりをもっていますか？

|  |
| --- |
| 【よくできていること・工夫していること】 |
| 【できていないと感じること・課題となっていること】 |

②　あなたの事業所は自立支援協議会に参加していますか？チェック欄に✔を入れてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 　参加している　（継続して関わりがある）　　　 　　　　 [ ]  |  |
| 　参加したことがある（継続した関わりはない）　　　　　　[ ]  |  |
| 　参加していない　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　[ ]  |  |

1. あなたの事業所は自立支援協議会が機能した例を経験していますか？ある場合は概要を簡潔に記入してください。

|  |
| --- |
|  |